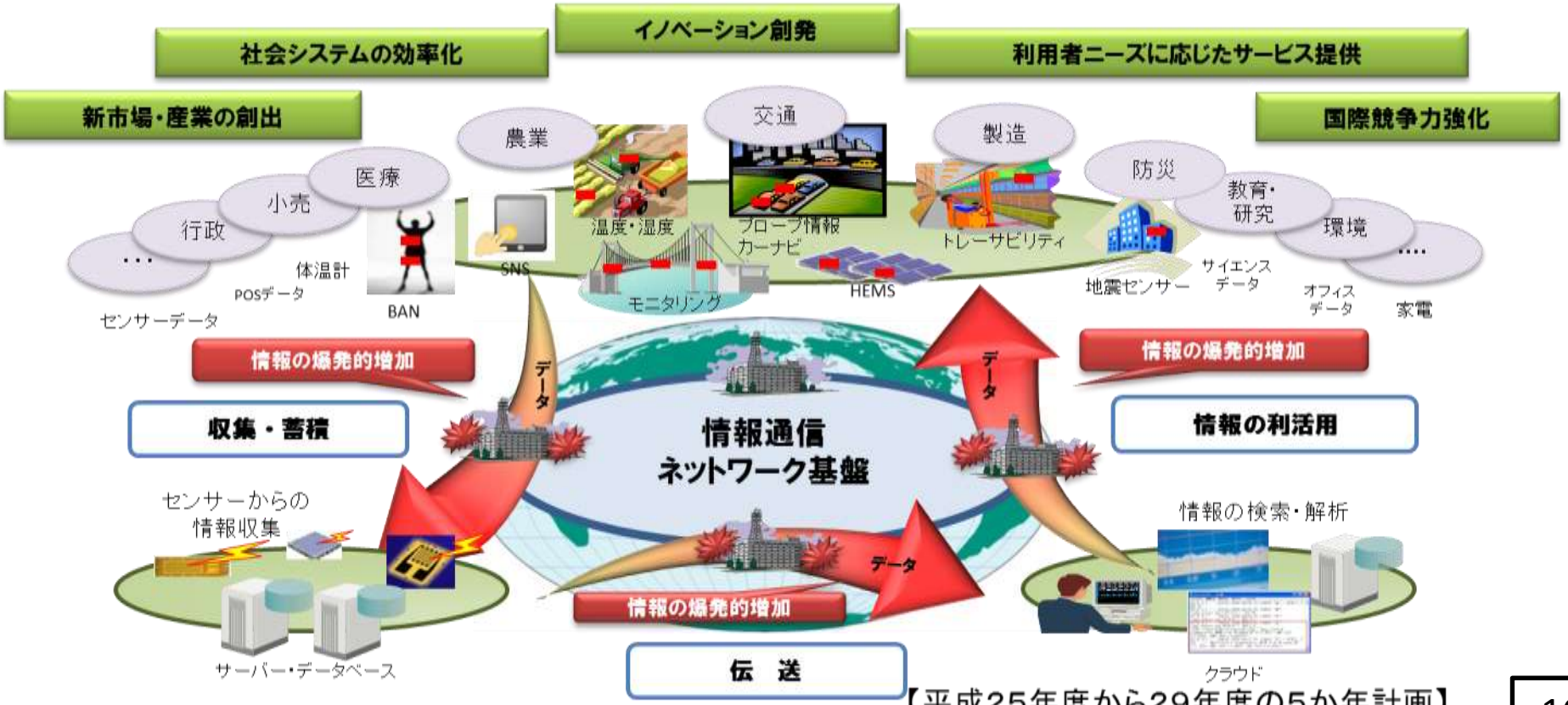
（参考）ビッグデータによる新産業・イノベーションの創出

（1）スマートフォンやセンサーなどから集まる多種多量データ（ビッグデータ）の利活用が進展することにより、情報通信ネットワークに流れる通信量（トラヒック）が一層増大し、近い将来にネットワークのトラヒック制御能力に限界を迎える。

（2）そのため、ビッグデータの流通を支える情報通信ネットワークの実現に向け、柔軟なネットワーク設定・運用が可能となるネットワーク基盤技術の研究開発及び国際標準化等を実施する。

（3）これにより、我が国経済の再生に向けた新市場・新産業の創出に寄与するとともに、我が国の国際競争力強化に資する。



【平成25年度から29年度の5か年計画】